

あなたのクルマは大丈夫？
お車を未永く快適に使用するために！

長期使用車両向け 点検・整備項目

(自家用乗用車等)



長年使用されたクルマは点検・整備を確実に！

安全のためには年式や走行距離に見合った点検・整備が重要です。

クルマは多くの部品から構成されており、使用されている間に各部が摩耗したり、劣化することが避けられません。そのまま使い続けると性能が低下したり、故障の原因となりますので、車両を安全・快適に使用するために、1年定期点検はもちろん、年式や走行距離に見合った点検・整備「長期使用車両向け点検・整備項目」を実施して、しっかりチェックしてもらいましょう。



自動車整備業界では、
これまでの経験をもとに
「長期使用車両向け点検・整備項目」
を設定しています！

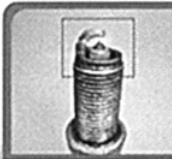
点検・整備メニューは裏面へ



長期使用車両向け 点検・整備項目の一例

(自家用乗用車)

特に車検・定期点検時に
実施するといよいよ!
詳しくは、自動車整備工場へ
お問い合わせ下さい。



スパークプラグ
(白金・イリジウム)

点火不良により
エンジン不調、燃費悪化

電極の消耗等により点火ミスが発生し、燃
焼不良状態になります。



タイミングベルト

エンジン停止・損傷

交換時期を超えて使用を続けると、ベルト
が切れてエンジンが止まってしまう可能
性があり、最悪の場合、エンジン内部に重
度の損傷を引き起こします。



**ブレーキの
ゴム部品**
(インナーキット)

ブレーキの効きが悪くなる



各種ゴム部品が劣化す
るとブレーキオイル割
れが発生し、制動力(停
車させる力)が低下する
可能性があります。



**ラジエーター
キャップ**

オーバーヒート

ラジエーターキャップが損傷すると、通常
100℃超に保たれているエンジン冷却水
の沸点が下がり、沸騰してあふれ出すこ
とでオーバーヒートする可能性があります。



**エンジン
マウントラバー
&ブラケット**

エンジンルームから
ガタガタ音と振動が発生

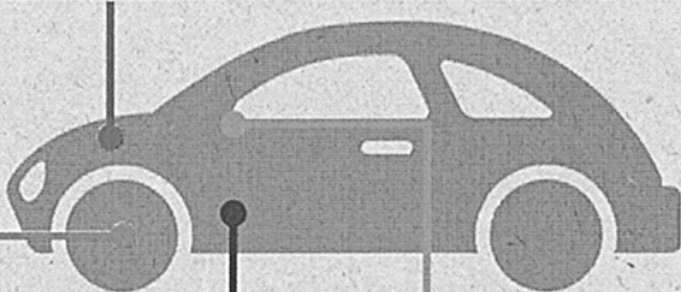
ゴム部品等の劣化により亀裂や損傷が発生
しショックを吸収できず、異音や振動につ
ながる恐れがあります。



**ドライブシャフト
のジョイント部
&ベアリング**

走行中にガタガタ音と振動が発生

ドライブシャフトのベアリングやジョイ
ント部分が摩耗することによりガタが発生
し、走行中に異音や振動が発生します。



サスペンション

段差で車が跳ねる

ショックアブソーバー及びスプリングがへ
たると、段差で車が跳ねやすい、揺れが収ま
りにくい等、乗り心地が悪くなります。



**各種
ペダルパッド**

ペダルを踏む際に滑りやすくなる

ブレーキ、アクセル、クラッチ等のペダル
パッドが摩耗すると、滑りやすくなります。



**インジケータ
ランプ**

車の不調に気付かず重症に

警告灯のランプが切れていると、車の不調
やトラブルの情報がドライバーに伝わら
ず、重度の故障に繋がる恐れがあります。

クルマの点検・整備の実施は
国の認証を受けた整備工場へ

黄色い看板が
目印!



一般社団法人 日本自動車整備振興会連合会

